



ROOM

ハイブリッドクラウドストレージ Microsoft Azure StorSimple の革命的威力!

日本マイクロソフト株式会社 アジア インキュベーション セールス部 StorSimpleテクノロジーソリューションプロフェッショナル 工藤 政彦





セッション中の写真/動画撮影はご遠慮ください



アジェンダ



ストレージ環境の課題

Azure StorSimpleで課題解決

Azure StorSimple 8000とは

デモ: Volume作成と使用

デモ:バックアップとDR

まとめ



ストレージを取り巻く課題とは

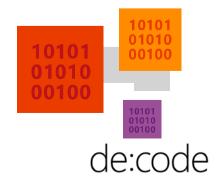
データ量が爆発的に増大 - 年平均成長率40%*

高コストな ストレージ 増え続ける IT機器

複雑なデータ 保護とリカバ リの仕組み

ひっ迫する ITリソース

今日のストレージ = それは複雑で高コスト



ストレージの悩みはStorSimpleで解決

今日のストレージ

Microsoft Azure StorSimple

プライマリストレージ



アーカイブストレージ



ディスクベースバックアップ

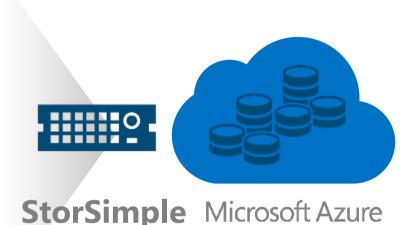


リモートレプリケーション



テープバックアップとDR





データ増加 の管理

低い ストレージ コスト

データ保護 とリカバリ がシンプル

ビジネスの 俊敏性を 加速

ストレージのコストを40-60%に削減

StorSimple8000はMicrosoft Azureに統合



<

Azure StorSimple 8000の仕様

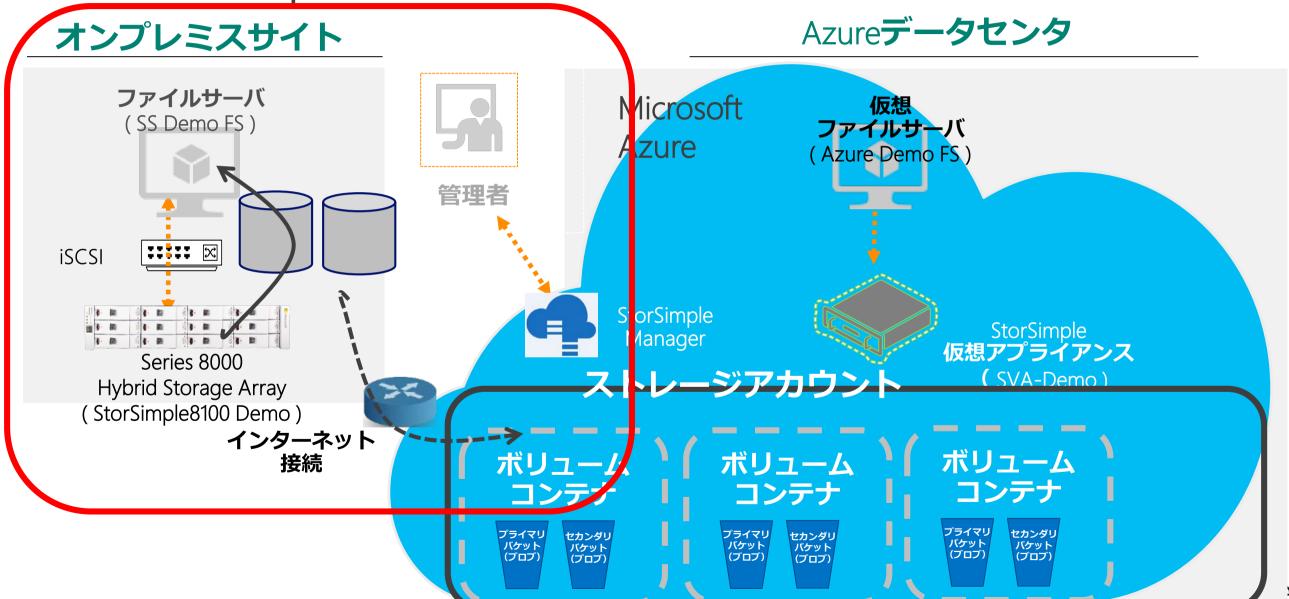
	モデル	
モデル型番	SS 8100 ¹	SS 8600 ¹
最大容量(クラウド含む)	200TB	500TB
ローカル容量	15TB	40TB
実効ローカル容量 ²	15-45TB	40-120TB
SSD実効容量	800GB	2TB
最大ボリュームサイズ	64TB(複数ボリューム作成可能)	
ネットワークインタフェイス および プロトコル	10Gbps x2 および1Gbps x4 iSCSIプロトコル	
筐体サイズ	2U x1	2U x2

¹ストレージ本体はSeagete社により製造しています。詳細のスペック情報は次のサイトで確認できます http://storsimple.seagate.com/specifications-8000 de:code ²重複除去率や圧縮率によります;ワークロードやデータの種類によってこの値は変わります

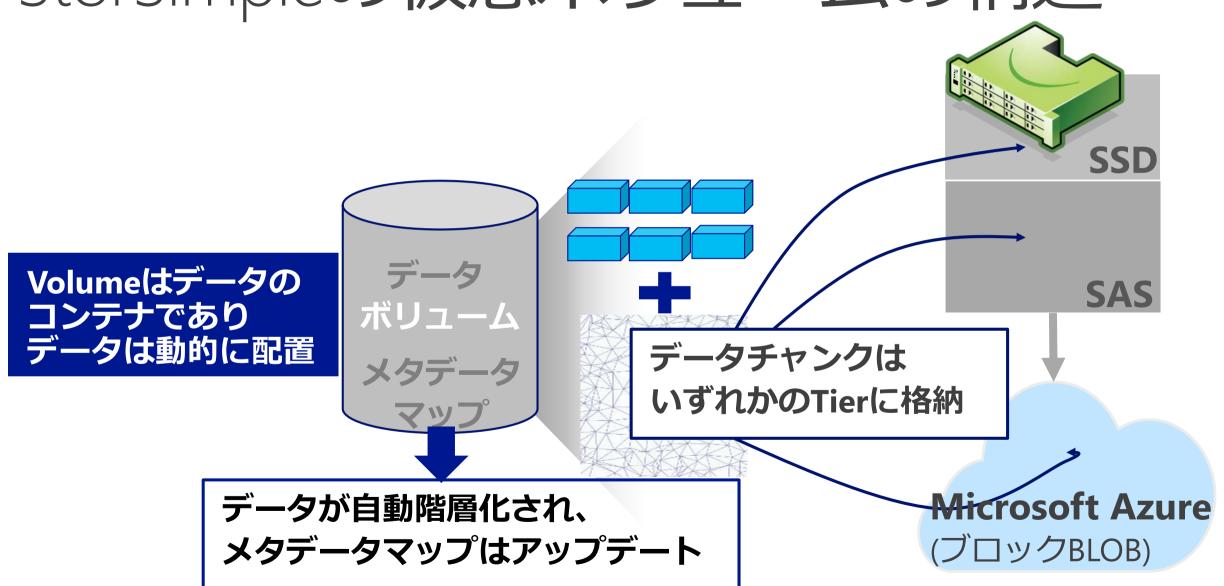
Demo

Volume作成と利用

StorSimple8000デモダイアグラム



StorSimpleの仮想ボリュームの構造



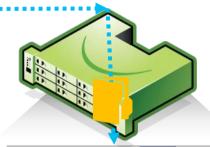
de:code

自動階層化のメカニズム

ファイルサーバなど

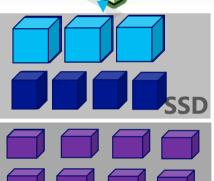






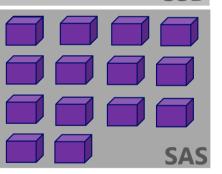
リニアデータ

重複除去済データ



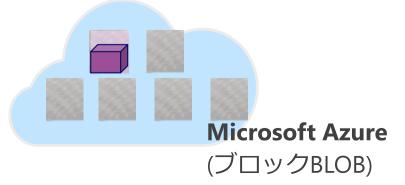
約85%程度になると次の階層に自動で移動

重複除去済目つ圧縮済データ

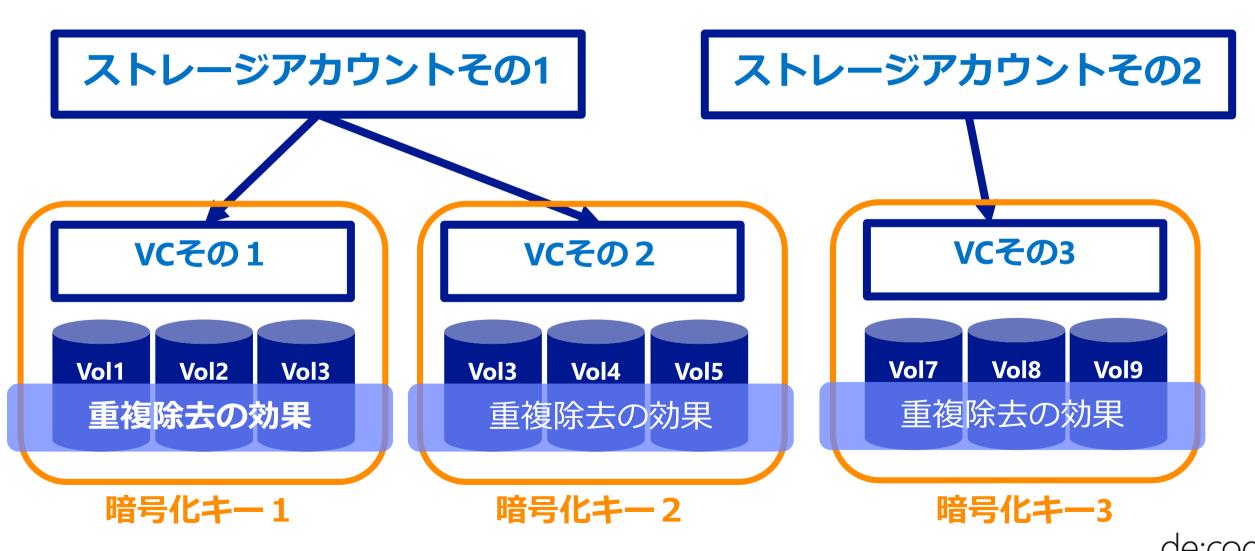


アクセス頻度の少ない データが次のTierに 最初に移動

重複除去済、圧縮済、 暗号化済データ



ボリュームコンテナー



de:code

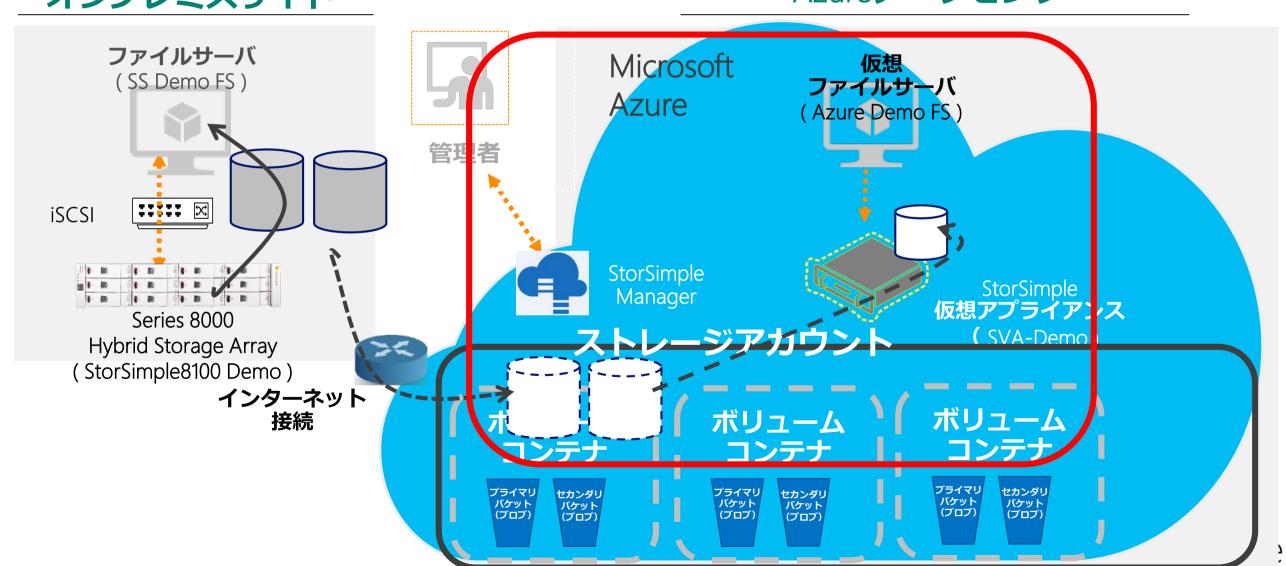


バックアップとDR

StorSimple8000デモダイアグラム

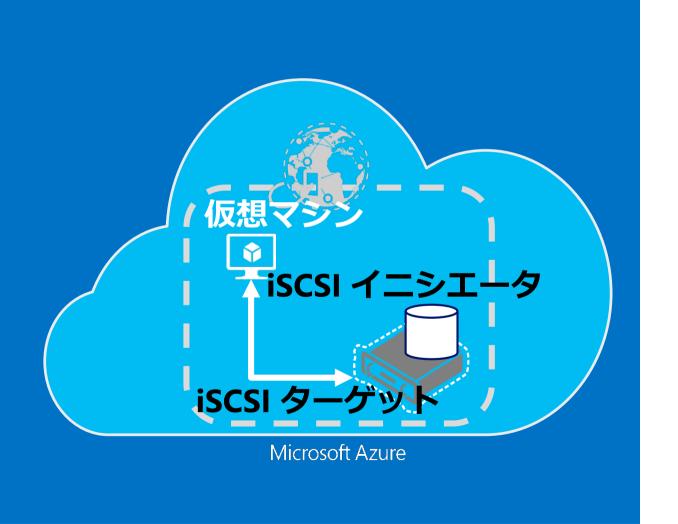
オンプレミスサイト

Azureデータセンタ



StorSimple仮想アプライアンス(SVA)

- ・ SVAはStorSimpleの ソフトウェアアプライアンス
- Azure上の仮想マシンとして 動作
- SVAはAzure上の他のVMの iSCSIターゲットとして動作
- ・同一仮想ネットワーク上に 仮想マシンとSVAを配置



SVAを用いたDRとデータ活用

StorSimple仮想アプライアンスの活用

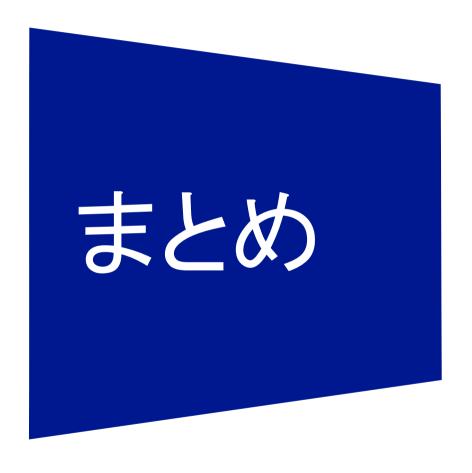
- ・ディザスタリカバリ、オンデマンドの開発とテスト
- ・データのモビリティ先として動作





Azure StorSimple 1100(SVA)の仕様

モデル	1100	
最大容量	30TB	
ストレージ	Azure BLOB	
ネットワーク	Azure上の仮想ネットワーク経由で 仮想マシンにボリューム提供 * MPIOサポート無し	



ハイブリッドクラウドストレージの利点

- ① 小さな設置面積で大容量の空間を低コストで
 - ・ 2U(SS8100)で200TB、4U(SS8600)で500TB
 - ・ GB単価は約100円/年(様々な機能を含む)

- ② ファイルサービスのDRaaSを低コストで実現
 - クラウドスナップショットでAzureにバックアップ
 - ・ファイルサービスの継続はSVA活用でAzureに

Session ID



CDP-015S

アンケートにご協力ください。

- ●アンケートに 上記の Session ID のブレイクアウトセッションに チェックを入れて下さい。
- ●アンケートはお帰りの際に、受付でご提出ください。マイクロソフトスペシャルグッズと引換えさせていただきます。

Room G

de:code

TechEd + //build/

Ask the Speaker のご案内

●本セッションの詳細は、EXPO 会場内 『Ask the Speaker』コーナー Room G カウンタにてご説明させて いただきます。是非、お立ち寄りください。

